



2022年12月期 通期決算説明資料

2023年1月26日、MBOへの賛同意見の表明及び本公開買付けへの応募推奨を公表
MBOの実施に伴い、2022年12月期の期末配当予想を修正（無配）及び株主優待制度を廃止

インパクトホールディングス株式会社
東証グロース:6067
2023年2月14日

1

MBOへの賛同意見の表明及び本公開買付けへの応募推奨を公表

※ 詳細はP3を参照

- マネジメント・バイアウト（MBO）の一環として行われる株式会社BCJ-70が本公開買付け及びその後の一連の手続を経て当社を非公開化することを企図していること並びに当社株式が上場廃止となる予定であることを前提として当社取締役会で決議

2

連結売上高、営業利益ともに過去最高連続更新

※ 詳細はP6を参照

- FY2021から本格投入した店舗DBを基軸に着実に成長し、連結売上高14,588百万円、営業利益1,750百万円

3

2022年12月期の期末配当予想の修正（無配）及び株主優待制度の廃止

※ 詳細はP16を参照

- MBOの実施に伴い、2022年12月期の期末配当予想を修正（無配）
- 株主優待制度も廃止

※ マネジメント・バイアウト（MBO）とは、公開買付者が当社の役員との合意に基づき公開買付けを行うものであって当社の役員と利益を共通にするものである取引をいいます。

当社は、2023年1月26日開催の取締役会において、以下のとおり、いわゆるマネジメント・バイアウト（MBO）の一環として行われる株式会社BCJ-70（以下「公開買付者」）による当社の発行済普通株式（以下「当社株式」）及び本新株予約権に対する公開買付け（以下「本公開買付け」）に賛同の意見を表明し、かつ、当社の株主及び本新株予約権の所有者の皆様に対して、本公開買付けへの応募を推奨することについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

なお、当該取締役会決議は、**公開買付者が本公開買付け及びその後の一連の手続を経て当社を非公開化することを企図していること並びに当社株式が上場廃止となる予定であることを前提として行われたものであります。**

詳細については、「**MBOの実施及び応募の推奨に関するお知らせ**」をご参照ください。

1. FY2022 通期決算概要

2. 株主還元方針

1

FY2022 通期決算概要

店舗DBを基軸に着実に成長、YoYで売上高は+9.4%、営業利益は+4.3%

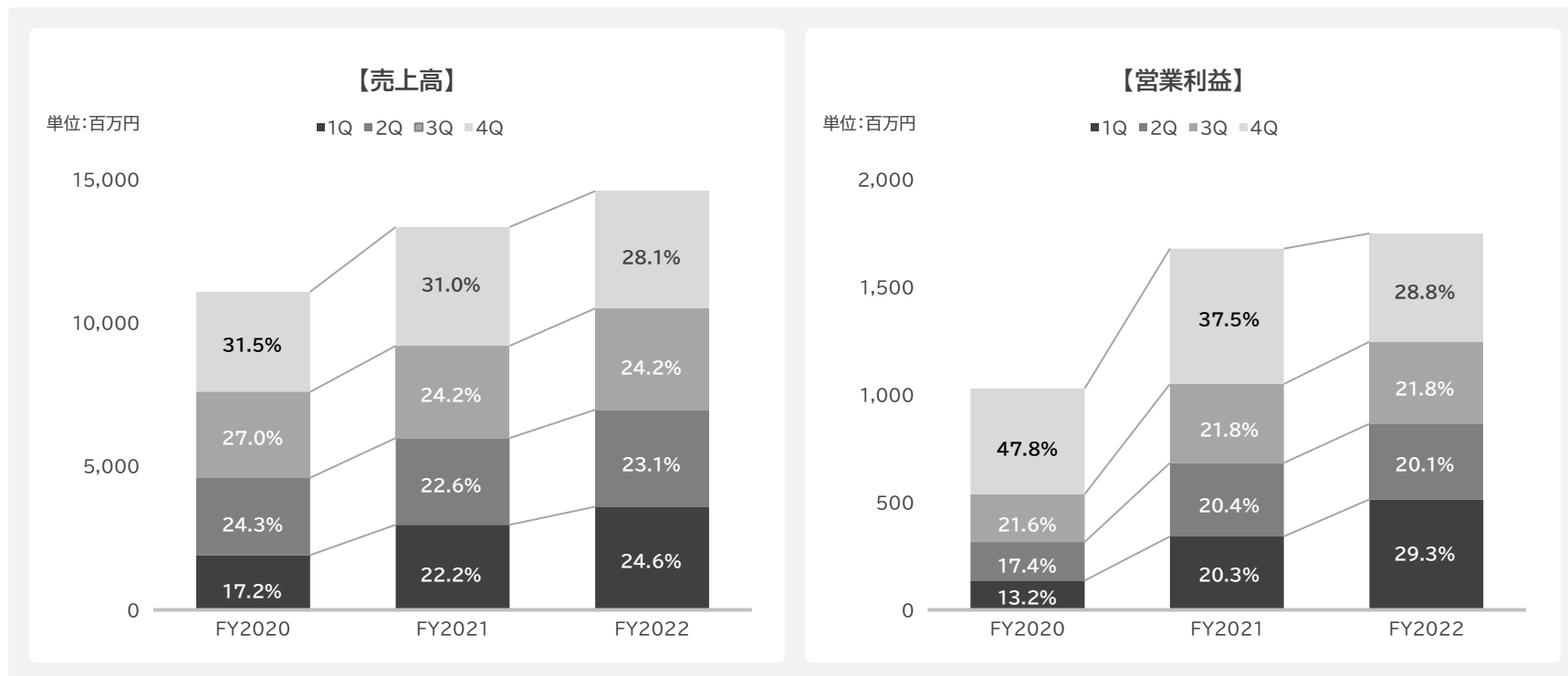
IoTソリューション事業で円安進展による原価押上げの影響を受けたものの、営業利益率は12.0%台を維持

単位:百万円 (構成比)	FY2020	FY2021	FY2022	YoY
売上高	11,074	13,333	14,588	+9.4%
営業利益	1,029 (9.3%)	1,678 (12.6%)	1,750 (12.0%)	+4.3%
経常利益	28 (0.3%)	1,648 (12.4%)	1,731 (11.9%)	+5.0%
当期純利益	-187 (- %)	1,208 (9.1%)	1,238 (8.5%)	+2.5%

2023年1月26日に公表した「2022年12月期通期連結業績予想の下方修正に関するお知らせ」の業績予想値とほぼ同水準で着地

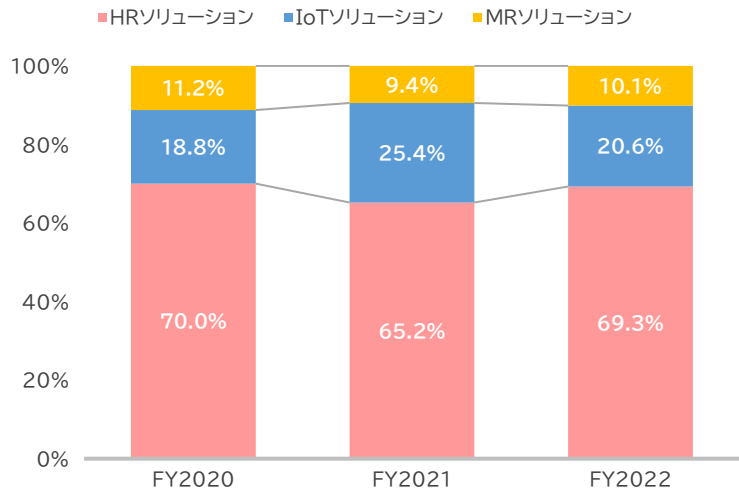
単位:百万円 (構成比)	FY2022 通期業績予想	FY2022 通期実績	業績予想比
売上高	14,588	14,588	100.0%
営業利益	1,755 (12.0%)	1,750 (12.0%)	99.8%
経常利益	1,734 (11.8%)	1,731 (11.9%)	99.8%
当期純利益	1,241 (8.5%)	1,238 (8.5%)	99.8%

IoTソリューション事業で、4Qに予定していたデジタルサイネージ一体型什器の大型案件や特機案件の納品が来期にずれ込んだことで例年より下期偏重度合いが弱まる結果となった

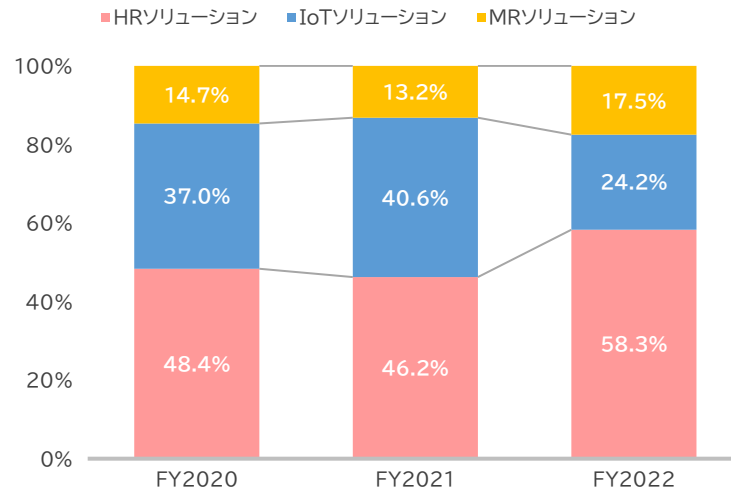


HRソリューション事業が売上高の約70%、営業利益の60%を占める構成比

【売上高 構成比】



【営業利益 構成比】

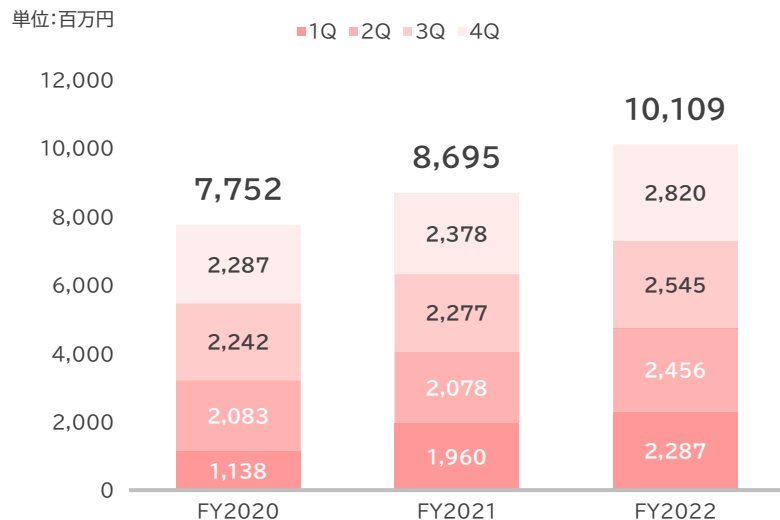


ラウンダー事業中心に店舗DBの導入が進み、収益性が向上

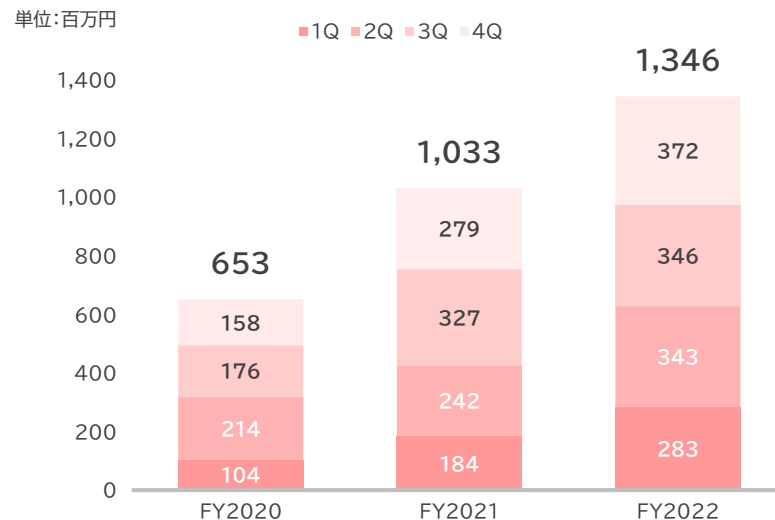
試食・試飲販売（マネキン）事業は、商品サンプリングや店頭イベントなどの受注増により、事業単体での営業黒字継続

セールスプロモーション事業は、先行投資で進めている新規事業が本格的に立ち上がり、収益化フェーズへ

【売上高】 YoY 16.3%増



【営業利益】 YoY 30.2%増

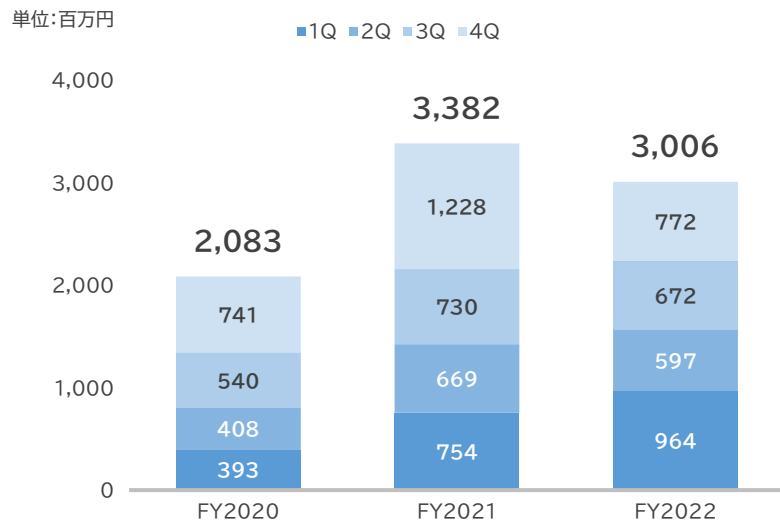


※ 売上高については、セグメント間の内部売上高の数値は含まれておりません。

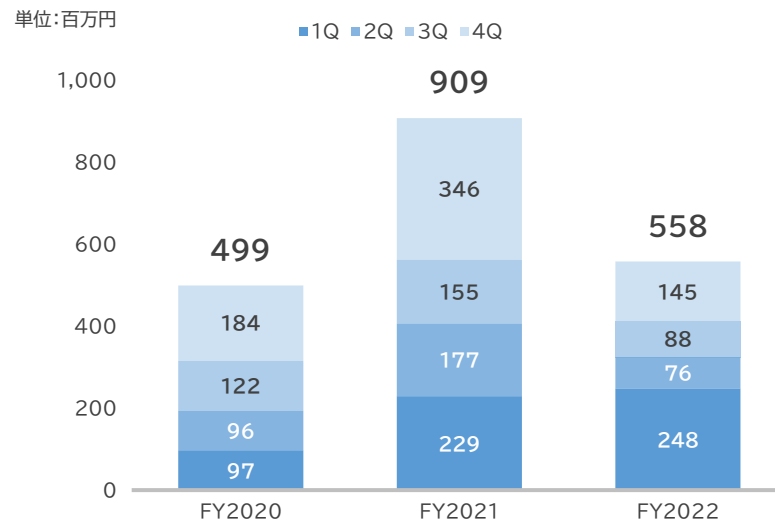
※ 営業利益については、各報告セグメントに配賦していない全社費用等、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費の数値は含まれておりません。

売上高は消費財メーカー向けサイネージ一体型什器の大型案件や特機案件の納品が先方都合により来期にずれ込んだことで大幅に下振れ
営業利益は売上高の下振れと、円安進展により原価押上げが大きく影響

【売上高】 YoY 11.1%減



【営業利益】 YoY 38.6%減



※ 売上高については、セグメント間の内部売上高の数値は含まれておりません。

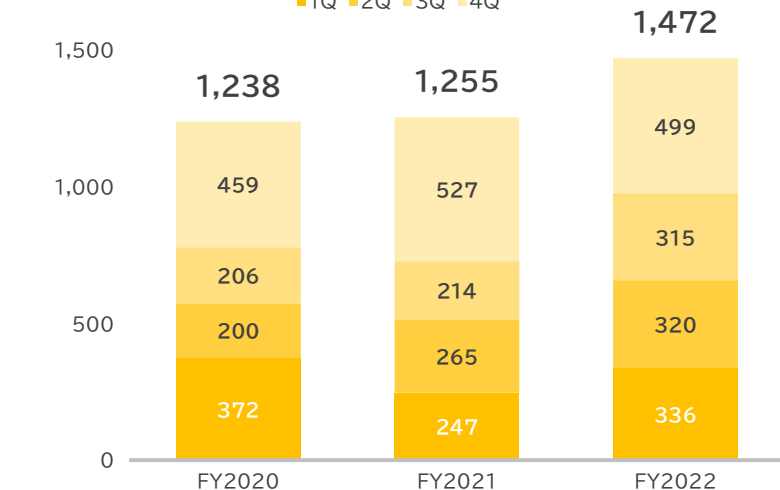
※ 営業利益については、各報告セグメントに配賦していない全社費用等、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費の数値は含まれておりません。

物販・サービス業向けのコンプライアンス調査、テーマパーク向けのマーケティングリサーチ、世論調査など、年間を通じた定例調査案件が増加
 主要顧客層が入れ替わり収益性も改善し、コロナ禍前の業績水準まで回復

【売上高】 YoY 17.2%増

単位:百万円

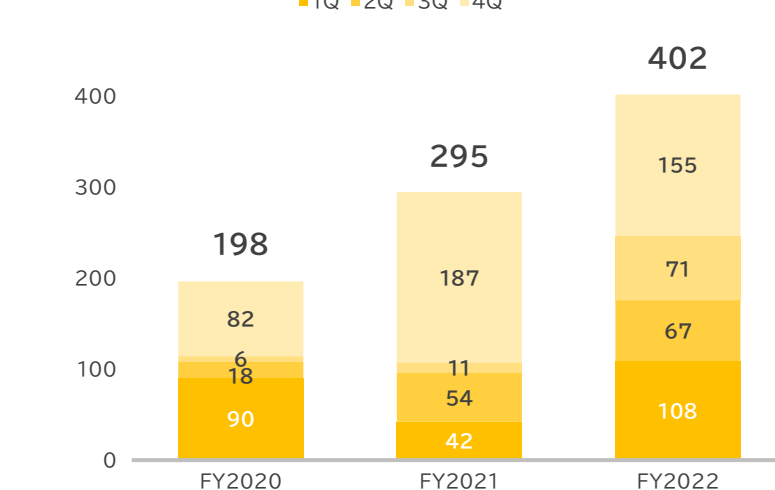
■1Q ■2Q ■3Q ■4Q



【営業利益】 YoY 36.4%増

単位:百万円

■1Q ■2Q ■3Q ■4Q



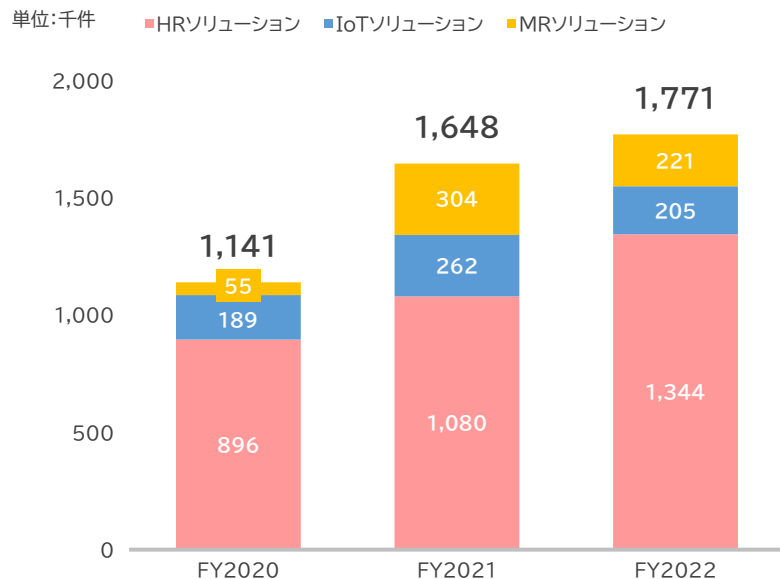
※ 売上高については、セグメント間の内部売上高の数値は含まれておりません。

※ 営業利益については、各報告セグメントに配賦していない全社費用等、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費の数値は含まれておりません。

FY2022の累計稼働件数177万件、YoY 7.5%増

特にHRソリューション事業のラウンダーを中心に稼働件数が大幅に増加

【内訳】



【YoY】

HR

- YoY 24.4%増
- 販促物設置・交換ラウンドや値上げに伴う店頭価格調査等の積み上げにより増加

IoT

- YoY 22.0%減
- 出荷台数はやや減少しているが、高単価端末や特機の出荷が伸長

MR

- YoY 27.3%減
- 前年に比べ低単価のサンプリング調査が減少一方で高単価調査の稼働が増加

純資産は4,071百万円から5,255百万円に増加、自己資本比率は45.6%から56.4%へ改善

単位:百万円	FY2021	FY2022	増減
流動資産	7,531	8,084	553
固定資産	1,371	1,229	△ 142
資産合計	8,902	9,313	411
流動負債	2,354	2,450	96
固定負債	2,477	1,607	△ 870
負債合計	4,831	4,058	△ 773
純資産合計	4,071	5,255	1,184
資本金	1,818	1,852	34
自己資本比率	45.6%	56.4%	10.8%

2

株主還元方針

本公開買付けが成立することを条件に、2022年12月期の配当予想を修正し、期末配当を行わないこと及び株主優待制度を廃止を決議
 なお、本公開買付けの成立は2023年3月中に確定することから、本公開買付けが成立しなかった場合においても、
 日程の都合上、同月に開催を予定している定時株主総会に諮ることができないため、期末配当はなし

【期末配当予想の修正（無配）】

単位:円 銭	年間配当金		
	中間	期末	年間
前期実績	0.00	0.00	0.00
前回予想 (2022年3月29日公表)	10.00	10.00	20.00
修正予想 (2023年1月26日公表)	10.00	0.00	10.00

【株主優待制度の廃止】



- － 本資料は、情報提供のみを目的として作成しています。有価証券の販売や購入の勧誘を目的としたものではありません。
- － 本資料には、将来の見通しに関する記述が含まれています。これらの将来の見通しに関する記述は、本資料の日付時点の情報に基づいて作成されています。このような将来予想に関する記述には、既知及び未知のリスクや不確実性が含まれており、その結果、将来の実際の業績や財務状況は、将来予想に関する記述によって明示的または黙示的に示された将来の業績や結果の予想とは大きく異なる可能性があります。
- － これらの記述に記載された結果と大きく異なる可能性のある要因には、国内及び国際的な経済状況の変化や、当社グループが事業展開する業界の動向等が含まれますが、これらに限定されるものではありません。
- － また、当社グループ以外の事項・組織に関する情報は、一般に公開されている情報に基づいており、当社はそのような一般に公開されている情報の正確性や適切性を検証しておらず、保証しておりません。

お問い合わせ インパクトホールディングス株式会社（東証グロース：6067）

TEL：03-5464-8321 FAX：03-5464-8322 e-mail：ir@impact-h.co.jp

コーポレートサイト：<https://impact-h.co.jp/> サービスサイト：<https://impact-h.jp/>